



2022年3月期 決算説明資料

2022年5月27日(金)

オーウエル株式会社 (証券コード:7670)



目次

1. はじめに	3
2. 2021年3月期 決算概要	8
3. 中期経営計画と2021年度振り返り	14
4. 今後の見通し	25

1. はじめに

当社の概要

工業用塗料販売で国内トップクラスの塗料関連事業を主として、
センサーを中心とする電気・電子部品事業をグローバルに展開する生産財商社

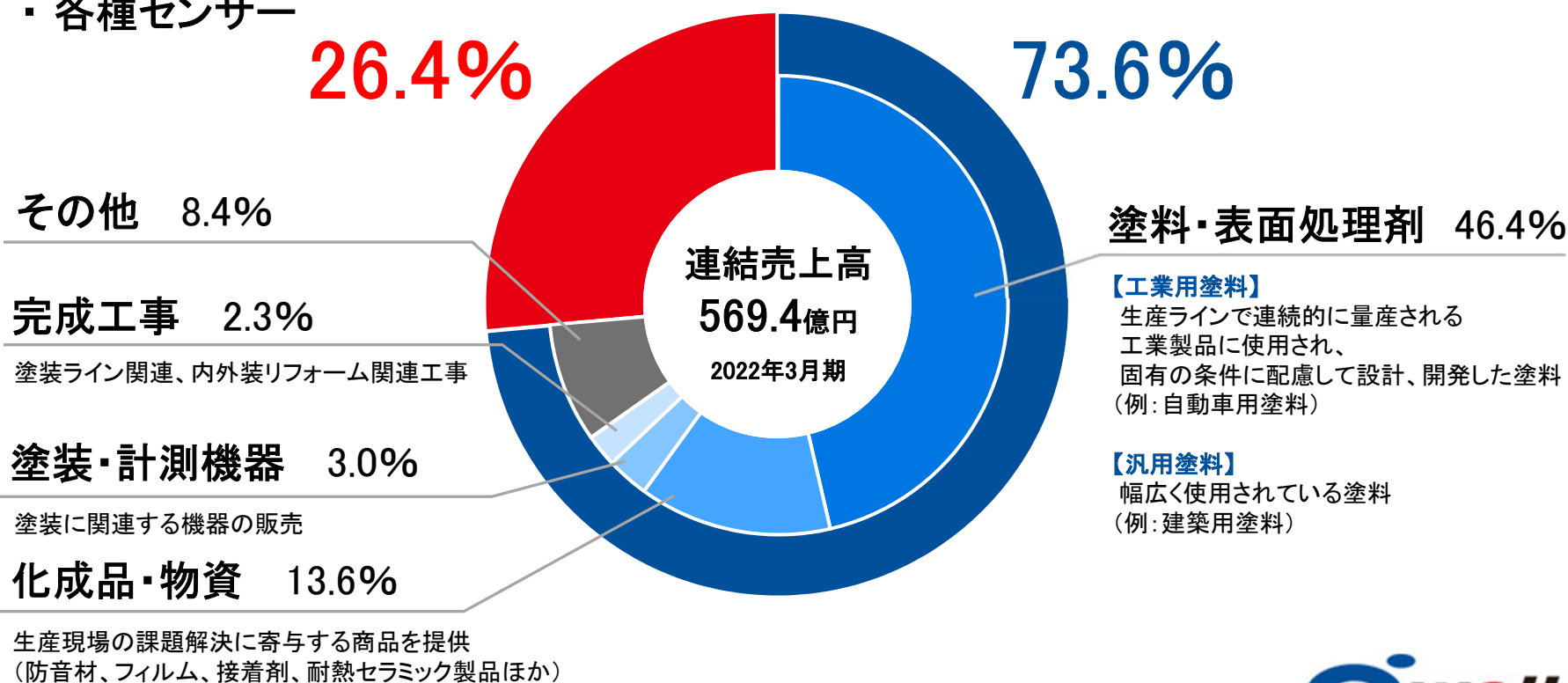
商号	オーウエル株式会社 O-WELL CORPORATION
設立	1943年11月
所在地	●本社：大阪市西淀川区御幣島5-13-9 ●東京：東京都品川区北品川3-6-17
資本金	8億5,786万円
代表者	代表取締役社長 飛戸 克治
事業内容	●塗料関連事業 ●電気・電子部品事業
従業員数	●連結：646名（2022年3月末現在） [116名] ※[]は平均臨時雇用人員で外数
関係会社	●連結子会社：17社 ●持分法適用関連会社：4社

事業内容と売上構成

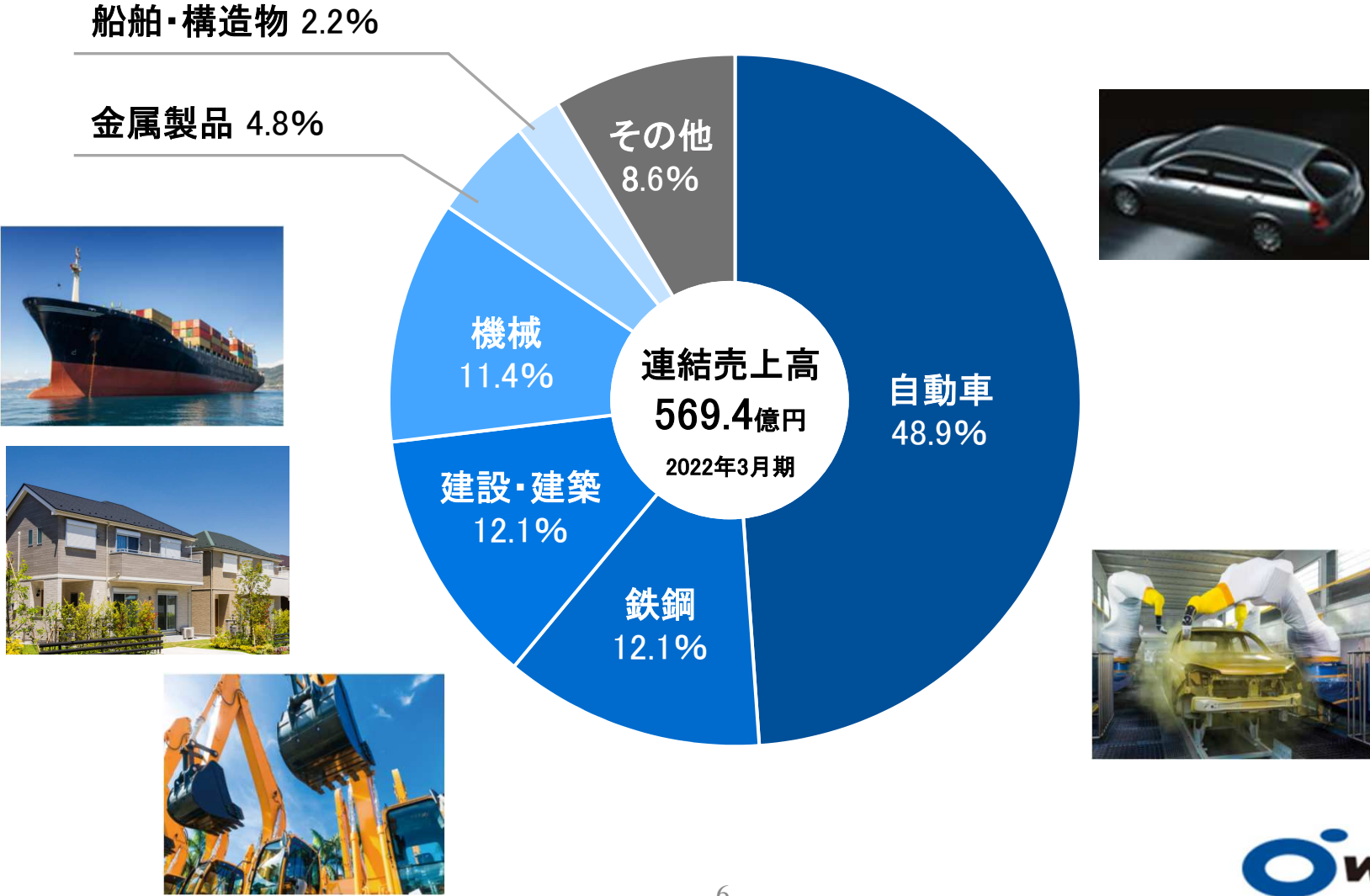
電気・電子部品事業

- ・ ホールIC(磁気センサー)
- ・ LED照明製品
- ・ 各種センサー

塗料関連事業



業種別売上構成



拠点

国内拠点

全国各地に広がるネットワーク(45拠点※)



本社(大阪市西淀川区)



東京店(東京都品川区)

※ 営業所、子会社、子会社の支店
及び工場等の拠点を含む



グループ会社

- **サンマルコ株式会社**
塗装工事、防水工事、ガラス工事、
内装仕上工事等の請負及び設計・監理
- **オーウエルスーパービルド株式会社**
塗装工事、土木工事、とび・土工工事等の請負及び設計・監理
- **オー・イー・シー株式会社**
外装建材、建設機械、産業用ロボット等の塗装請負
- **株式会社オーウエルカラーセンター**
塗料の調色請負・塗板見本の製作受託
- **大洋ケミカル株式会社**
塗料の調色請負
- **ユニ電子株式会社**
半導体・集積回路・電子部品の販売・輸出入

海外拠点

- **中国**
奥唯(大連)貿易有限公司
奥唯(上海)貿易有限公司
奥唯(深圳)科技貿易有限公司
- **韓国**
韓国オーウエル株式会社
- **インドネシア**
PT. O WELL INDONESIA
- **タイ**
O-WELL (THAILAND) COMPANY LIMITED
- **ベトナム**
O-WELL VIETNAM COMPANY LIMITED
- **ドイツ**
O-WELL GERMANY GmbH
- **メキシコ**
O-WELL Mexico Coatings & Electronics S.A. de C.V.
- **シンガポール**
UNI-ELECTRONICS PTE LTD.
- **香港**
UNI-ELECTRONICS (HONG KONG) LTD.



2. 2022年3月期 決算概要

決算のポイント

1. 世界的な半導体の供給不足やグローバルサプライチェーンの混乱により自動車産業への影響はあったものの、その他産業の回復に伴い、前年比増収増益

2. 2022年2月10日公表の業績予想の通り

3. 中間配当は5円を実施、期末配当は12円とし、年間配当としては前年比5円増の17円を予定

決算実績サマリー

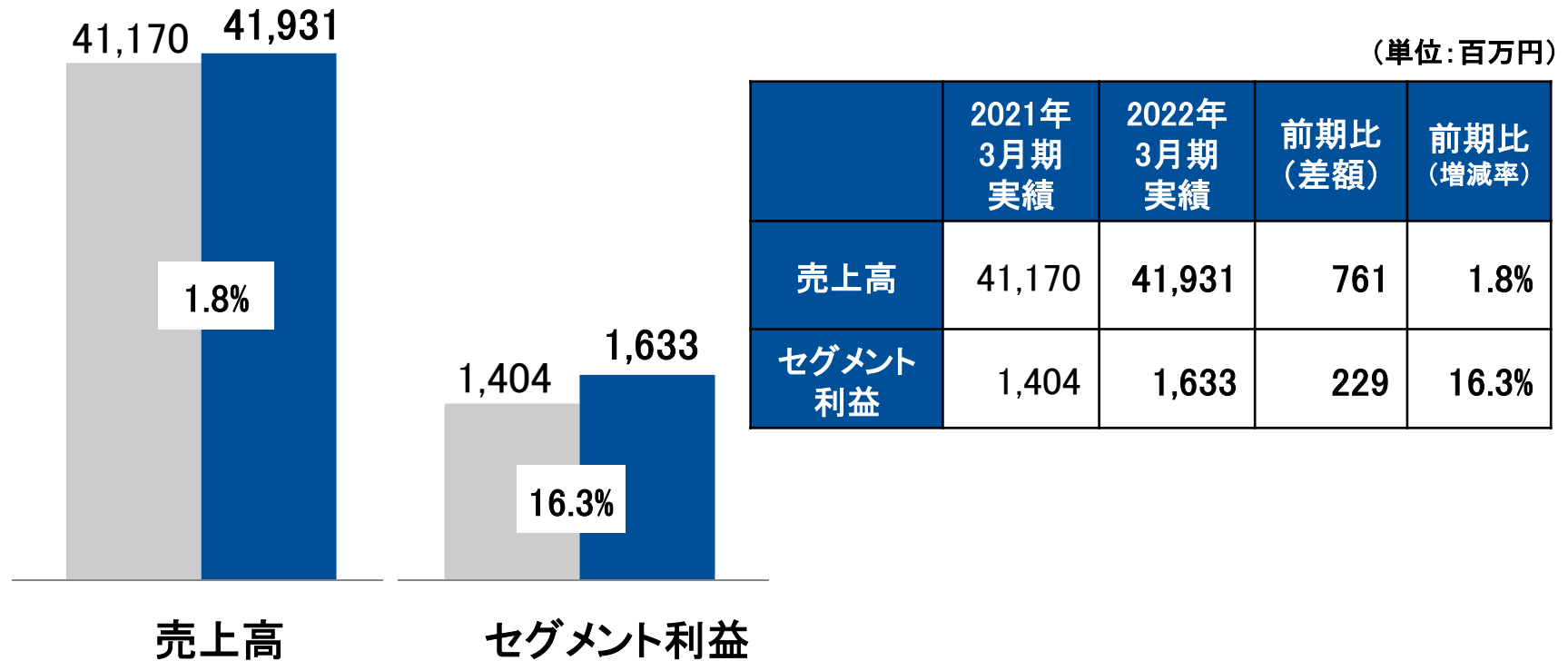
(単位:百万円)

	2021年 3月期 実績	2022年 3月期 予想	2022年 3月期 実績	前期比 (差額)	予想比 (差額)	前期比 (増減率)	予想比 (増減率)
売上高	54,621	57,000	56,945	2,324	▲55	4.3%	▲0.0%
営業利益	▲74	250	229	303	▲21	-	▲8.4%
経常利益	119	400	501	382	101	321.5%	25.5%
親会社株主に帰属する 当期純利益	398	250	261	▲137	11	▲34.4%	4.4%
一株当たりの 当期純利益(円)	38.51	24.14	25.27	▲13.24	1.13		
配当(円)	12	17	17	5	0		

- 産業別の売り上げ実績については
 前期比増(+):鉄鋼、建設・建築、機械、金属製品
 前期比減(-):船舶・構造物

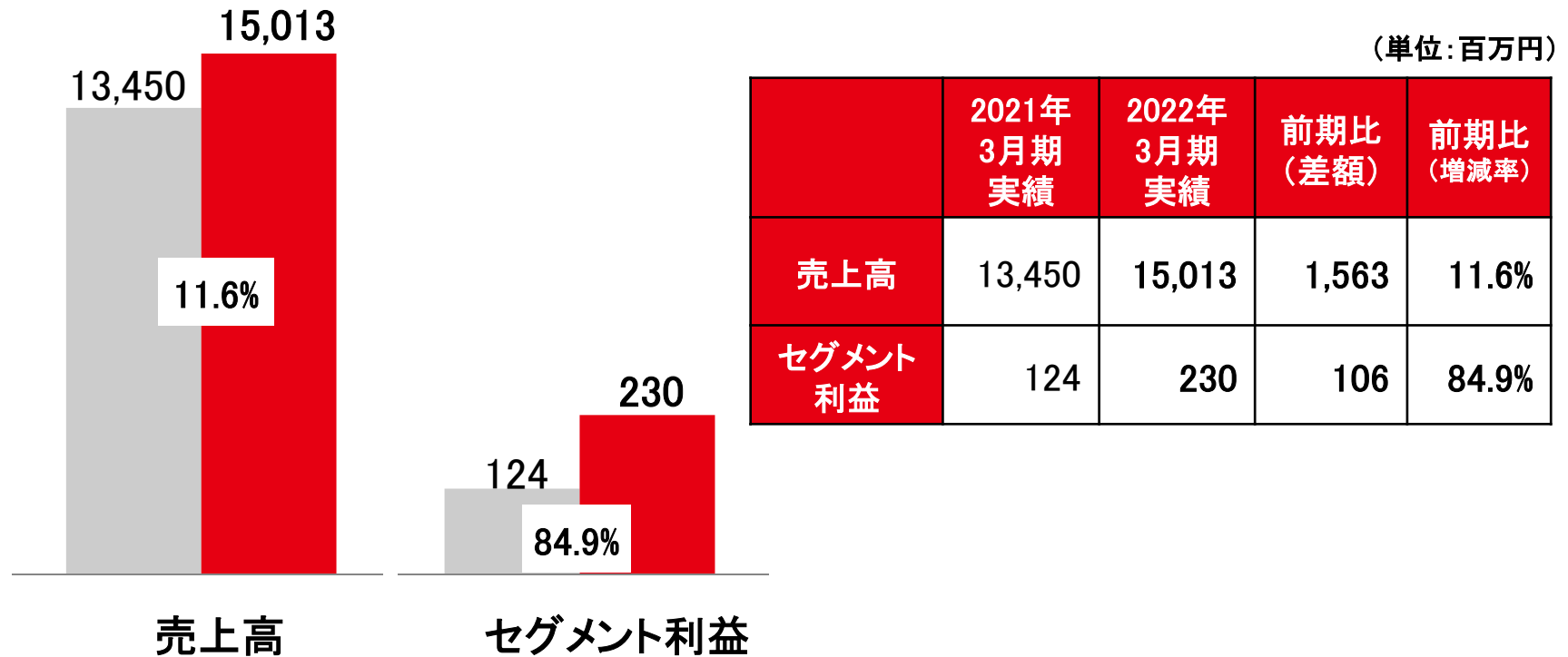


セグメント別動向 塗料関連事業



■ 塗料関連事業では主たるお客様である自動車において、国内生産への影響はあったものの、建設機械をはじめとしたその他の産業のお客様での生産の回復に伴い売上、利益ともに増加

セグメント別動向 電気・電子部品事業



■ 主力商品であるホールICの出荷量が、グローバルで増加したため
売上、利益ともに増加

連結キャッシュ・フロー

(単位:百万円)

	2021年 3月期 実績	2022年 3月期 実績	前期比 (差額)	主なポイント
営業活動による キャッシュ・フロー	1,684	▲1,176	▲2,860	棚卸資産の増加
投資活動による キャッシュ・フロー	164	▲338	▲502	販売管理システムの更新
財務活動による キャッシュ・フロー	▲238	▲205	33	自己株取得、 配当金の支払
現金及び現金同等物に 係る換算差額	▲17	69	86	
現金及び現金同等物の 増減額(▲は減少)	1,593	▲1,650	▲3,243	
現金及び現金同等物の 期首残高	4,474	6,067	1,593	
現金及び現金同等物の 期末残高	6,067	4,416	▲1,650	

3. 中期経営計画と2021年度振り返り

ものづくり現場のパートナーとなり、 人々の未来を豊かにする - We are **Owell** ! -

「ものづくり現場」のデジタル化とグローバル化

SDGsへの貢献

(Sustainable Development Goals: 持続可能な開発目標)

我々がお取引先様とともにつくる製品やサービスが、
世界中の人々の生活を豊かにしていき、それが将来にわたって永続することを目指す



中期経営方針

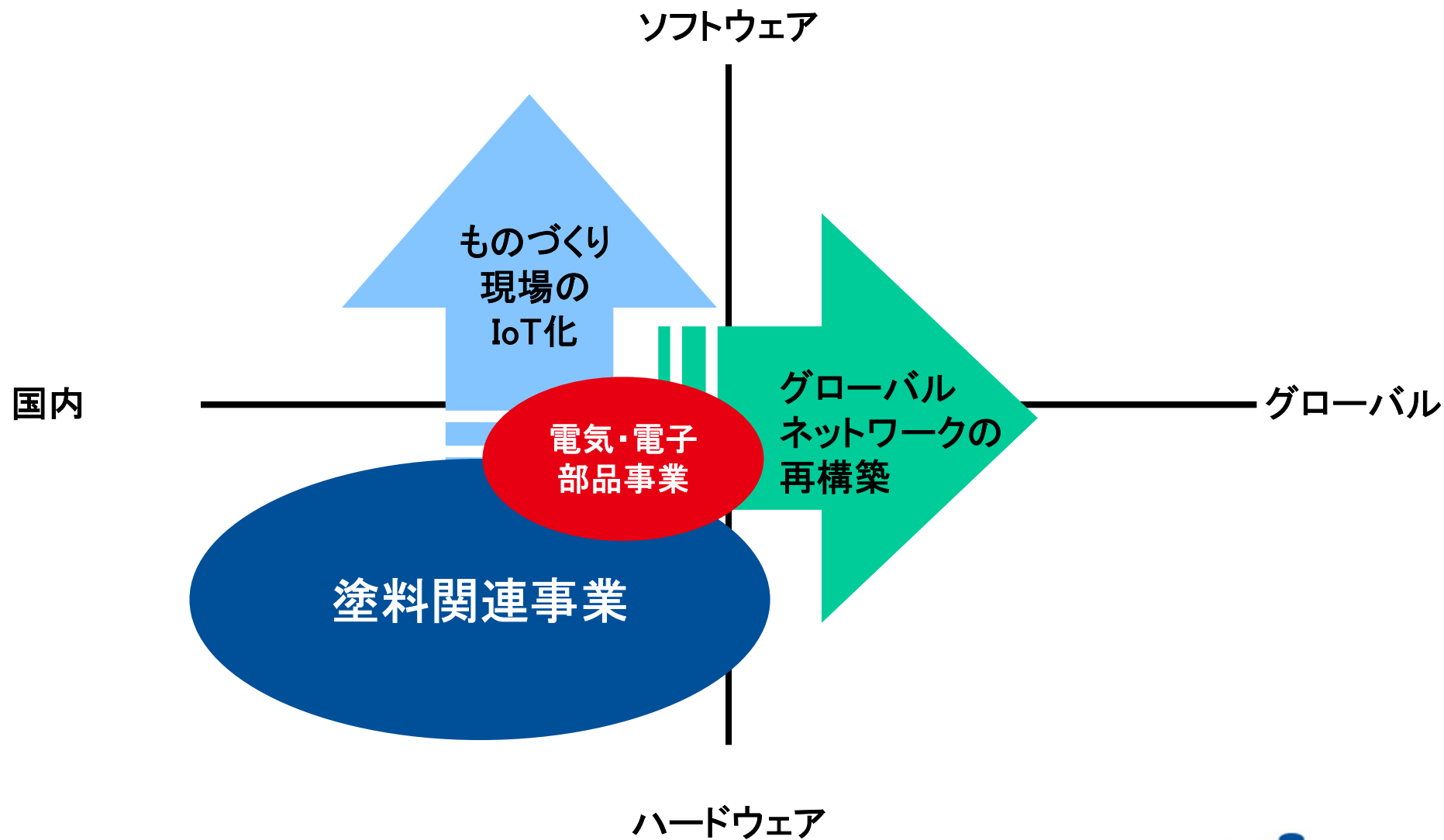
取引先の課題を明らかにし、
その課題を解決するために考動する

中期重点方針

中期重点方針

共通事項	マーケティング(需要創造)活動を強化する
塗料関連事業	提供価値を変革する
電気・電子部品事業	DXのトレンドを掴む
経営基盤	収益体質を強化する

当社グループの事業領域



持続可能な開発目標 (SDGs) に向けた取り組み

オーウェルグループとして貢献する目標



2021年度振り返り①

中期重点方針

共通事項	マーケティング(需要創造)活動を強化する
塗料関連事業	提供価値を変革する

- 塗装現場管理システム「OLDAS」
製品版である「OLDAS II」を2021年10月8日にリリース
- メキシコ 塗装治具メンテナンス事業
メキシコ子会社にて開始した塗装治具関連ビジネスの事業を拡大
- 得意先のカーボンニュートラル達成に貢献できる商材の提案

2021年度振り返り②

中期重点方針

共通事項

マーケティング(需要創造)活動を強化する

電気・電子部品事業

DXのトレンドを掴む

- 車載マーケット、CASE(特にA:自動運転、E:電動化)
センサーやマイコン、ソフトウェア領域におけるテーマを創出
- 新たなマーケットでの需要創造
非接触センサーや物流IoTソリューションの推進
- 中国深セン市に現地法人、奥唯(深圳)科技貿易有限公司を設立
2021年8月1日より営業開始

2021年度振り返り③

中期重点方針

経営基盤

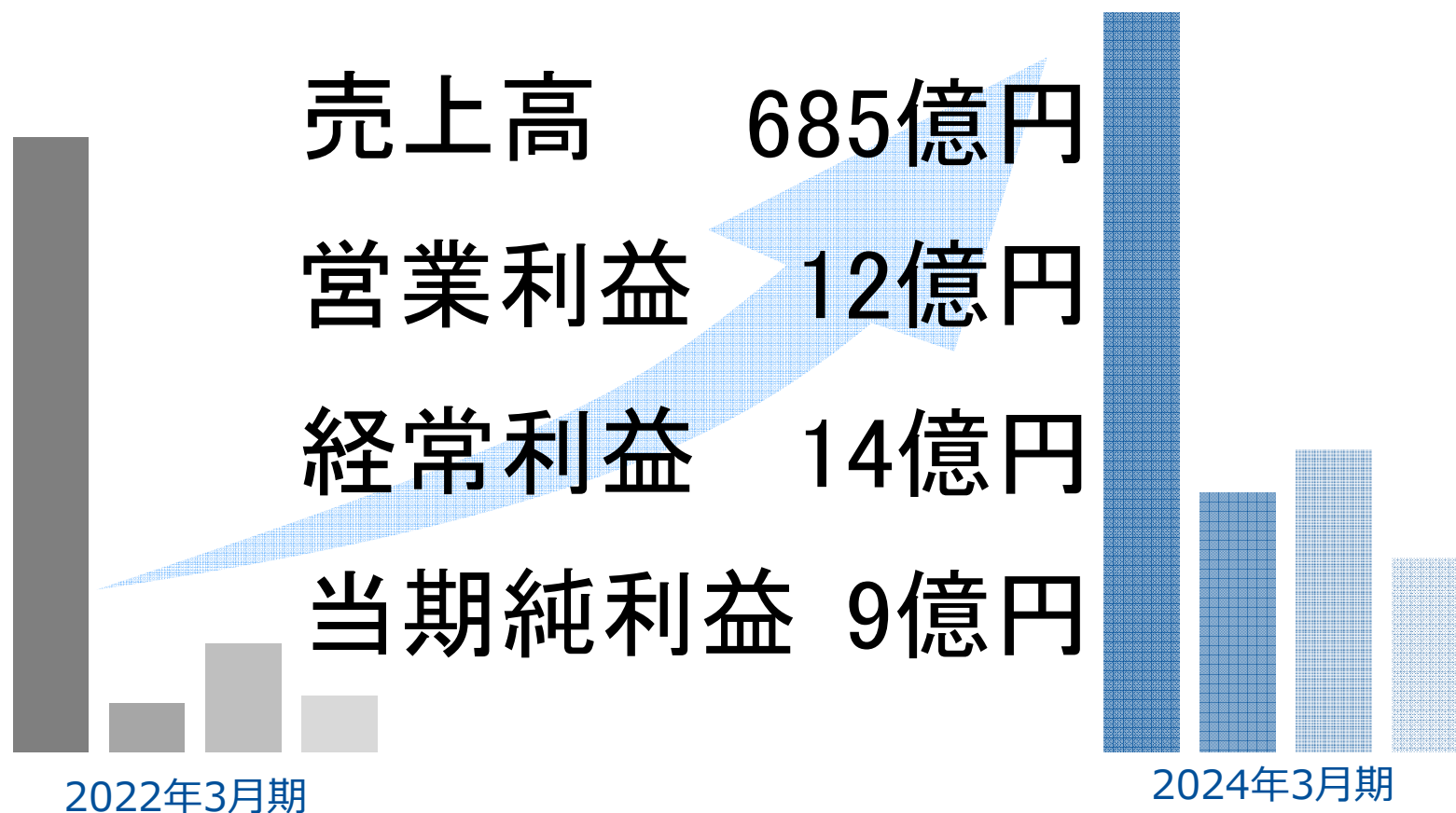
収益体質を強化する

- **業務効率化**
販売管理システムの更新に着手（2022年6月稼働予定）
- **物流の再構築**
国内の物流課題解決に向けた企画に着手
- **社員の心身の健康増進**
 - ・ 昨年に引き続き、健康経営優良法人2022認定
 - ・ スポーツ庁 スポーツエールカンパニー2022認定



目標値

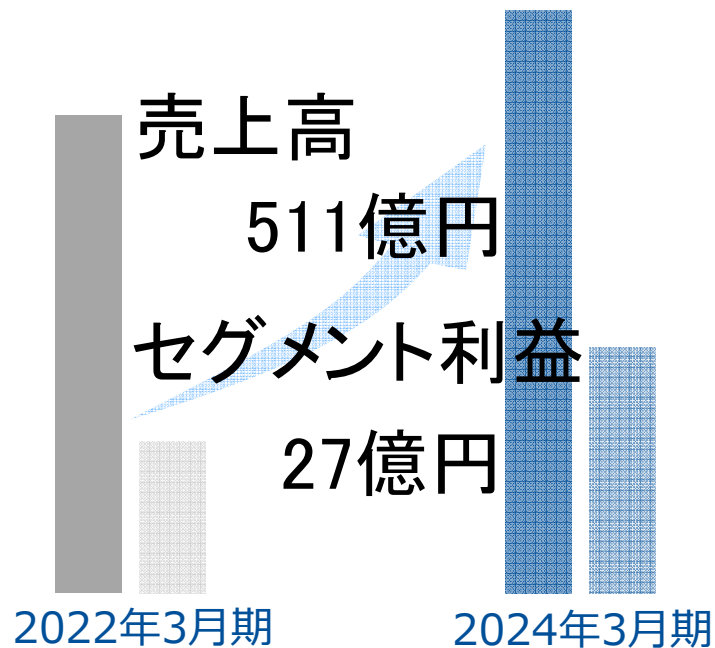
2024年3月期目標(連結)



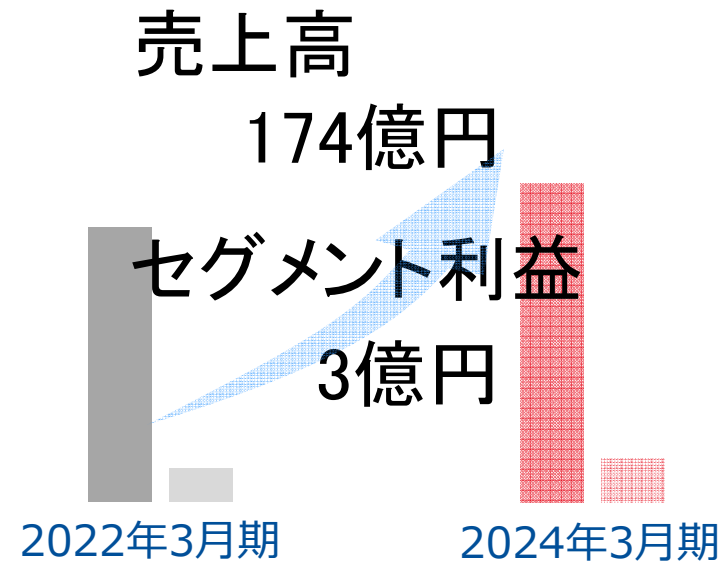
事業セグメント利益目標値

2024年3月期目標(連結)

塗料関連事業



電気・電子部品事業



4. 今後の見通し

2023年3月期 連結業績予想

(単位:百万円)

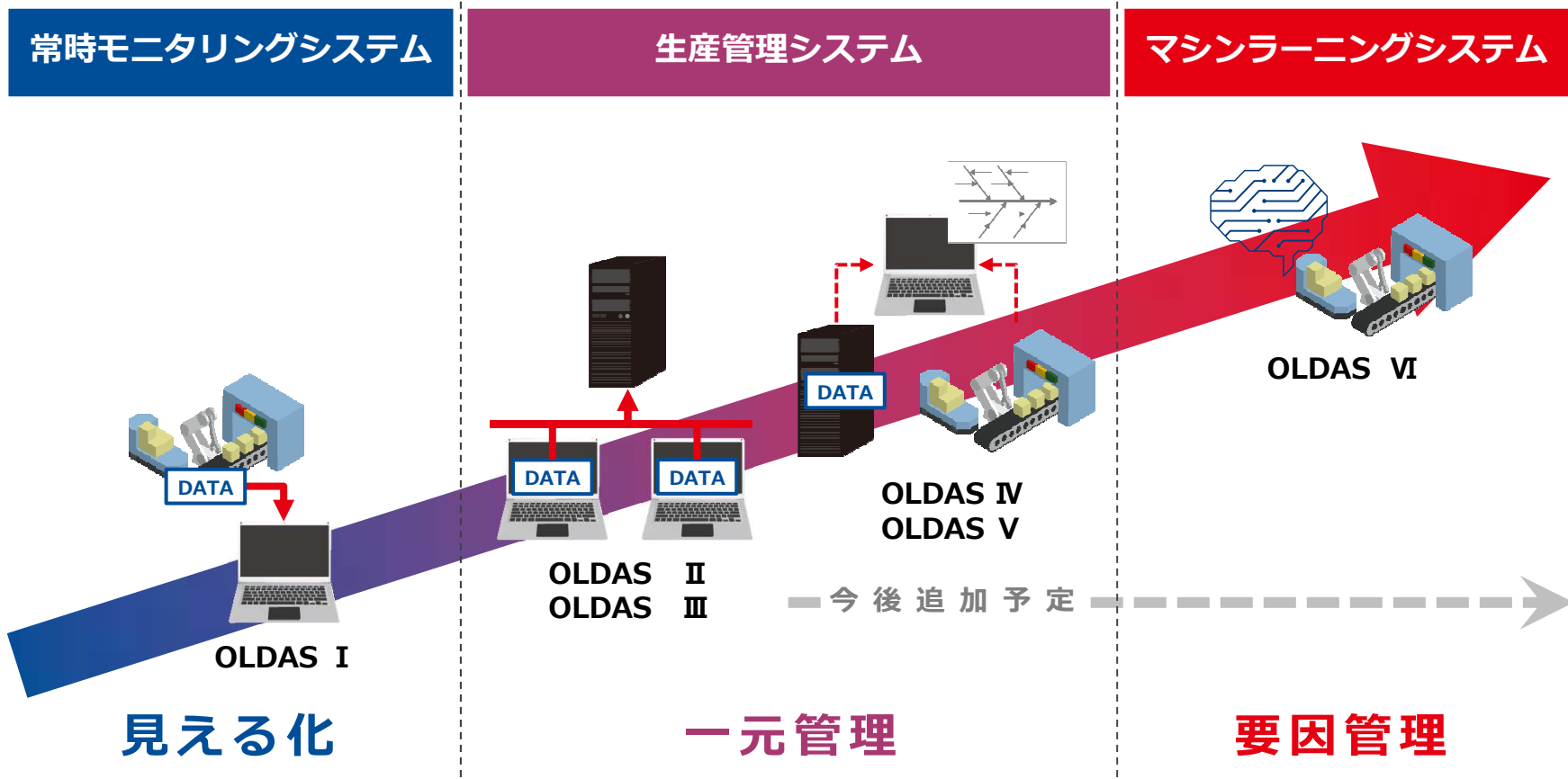
	2022年 3月期実績	2023年 3月期予想	前期比 (差額)	前期比 (増減率)
売上高	56,945	62,000	5,055	8.9%
営業利益	229	600	371	161.7%
経常利益	501	800	499	59.5%
親会社株主に帰属する 当期純利益	261	500	239	91.4%
一株当たりの 当期純利益(円)	25.27	48.37	23.10	91.4%
配当(円)	17 (中間5/期末12)	20 (中間7/期末13)	3	17.6%

■ 自動車生産台数は、ウクライナ情勢により先行き不透明感は残るものの前期よりも回復すると見込んでいる。その他産業についても、緩やかな回復を見込んでおり、連結業績は前期比増と予想。

成長への取り組み-① ~OLDAS 全体開発イメージ~

▶ OLDAS(塗装ラインをIoTで管理する現場管理システム)の**販売拡大**

段階的拡張で**見える化**から**要因管理**への移行を実現！



成長への取り組み-① ~OLDAS VI 活用イメージ~

不具合検知結果と要因の因果関係を解析して、**特性要因図**で表示し、対策へと導く



特許取得: 管理システム及びそのための機械学習 特許No.6600120



成長への取り組み-② カーボンニュートラル

- ▶ カーボンニュートラルに貢献できる商材を提案する

高機能バイオマス素材

非可食性植物成分

粉碎・溶融して原材料化することで複数回リサイクル可能
海洋中などの自然環境にて長期的に分解（生分解性）



バイオマス粉体塗料

植物由来樹脂を10%以上原料とした塗料
製品ライフサイクル内で排出されるCO2を削減

加飾方法の変革（加飾フィルム、IJPなど）

塗装 → フィルムや印刷技術の活用により、
塗装・乾燥工程で排出されるCO2・VOCを削減



成長への取り組み-③ 車載マーケットビジネス(CASE)

- ▶ CASEにおける車載マーケットビジネスを拡大する

自動運転(A)

集積回路をしっかりと保護するTVSダイオードの需要が高まる

電動化(E)

電流マネジメント、熱マネジメント、空調システムなどの用途にホールIC、HVC、ソフトウェアの需要が高まる



<ハード>

- ・ ホールIC
- ・ ハイボルテージマイコン

+

<ソフト>

モータ制御ソフト開発プラットフォーム

ハードと、それらを制御するソフトウェアをワンストップで提供

成長への取り組み-④ 物流IoTソリューション

- ▶ 当社独自の物流IoTソリューションを提供し、国内外の取引先の在庫管理における品質・生産性向上の課題を解決する

《背景:ASEAN地区の現状》

- ・ マニュアルはあるが、人為的なミスや棚卸で誤差が発生している
- ・ 在庫管理そのものは付加価値が低く、資源投入の対象にならない
- ・ 人件費上昇・雇用不安定で、離職・転職者も多い



在庫管理システム(RFID・ソフトウェア・リーダーの組み合わせ)を提案
→ 在庫の入荷から出荷までの情報を管理

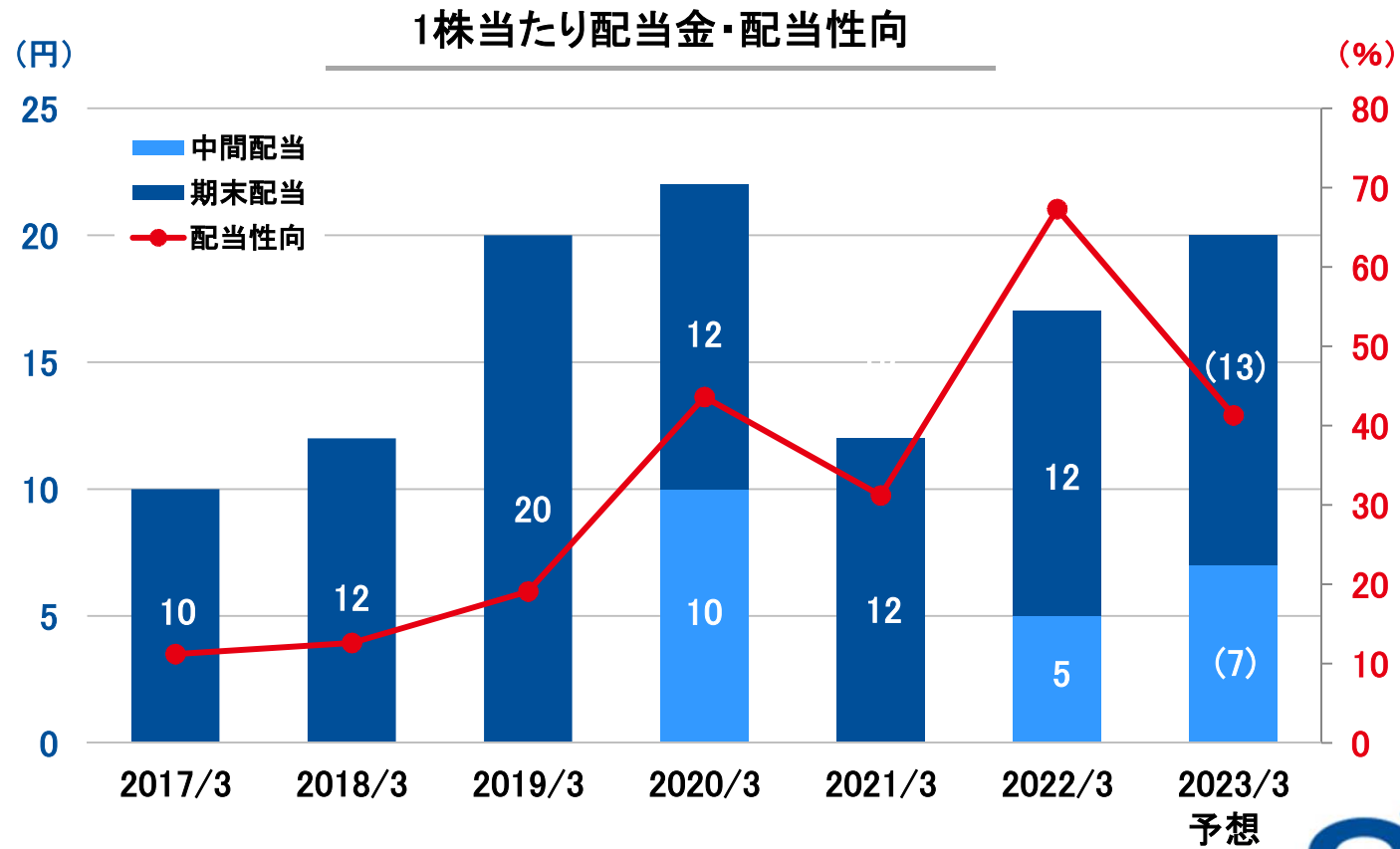


- ・ 属人化⇒平準化 誰でも可能な作業へ
- ・ 在庫状況、作業進捗をリアルタイムで可視化
- ・ 作業効率向上、人件費削減



株主還元

当社は、株主の皆様に対する利益還元を重要な経営課題と認識しており、持続的な成長と企業価値向上のため、財務体質の強化と事業拡大のための内部留保を確保しつつ、安定的かつ継続的な配当を実施していくことを配当政策の基本方針としております



免責事項および将来見通しに関する注意事項

免責事項

- この資料は投資家の皆様の参考に資するため、オーウェル株式会社(以下、当社という)の現状をご理解いただくことを目的として、当社が作成したものです。
- 当資料に記載された内容は、現時点において一般的に認識されている経済、社会等の情勢および当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。

将来見通しに関する注意事項

- 本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statement)を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。
- それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。
- 今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新、修正を行う義務を負うものではありません。

お問い合わせ先

- 執行役員 総務部・人事部・経理部担当 大野 善崇
TEL: 06-6473-0138

Ö*well*